

## 養老線地域公共交通再生協議会議事概要

項目	内容
会 議 名	平成29年度養老線地域公共交通再生協議会第2回会議
と き	平成29年 8月29日 (火) 13:00～14:00
と ころ	ロワジールホテル大垣 3階 ソーレA
出 席 者	委 員 35名 (別紙のとおり) オブザーバー 2名 事 務 局 7名 (コンサルタント2名を含む。) 傍 聴 者 等 9名
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) 養老線交通圏地域公共交通網形成計画 (素案) に対するパブリックコメントの結果について</p> <p>(2) 養老鉄道養老線鉄道事業再構築実施計画の概要について</p> <p>(3) 平成29年度各種イベント等での養老線PRについて</p> <p>(4) 今後の日程について</p> <p>4 そ の 他</p> <p>5 閉 会</p>

項目	内容
会議内容	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ ○養老線地域公共交通再生協議会 会長 大垣市長 小川 敏</p> <p>3 議 題 (1) 養老線交通圏地域公共交通網形成計画（素案）に対するパブリックコメントの結果について</p> <p>○事務局が【資料No.1、別添資料】の説明（事務局）</p> <p>○主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントに多くの利用者からの意見が寄せられた。非常に関心が高いことの表れだと思う。計画に書き込んだことをしっかりと実行していくことが大切。利用者の増加や、収支構造の改善を図ることが大切。</li> <li>・パブリックコメントについて、全体を通して網形成計画に対する反対ではなく賛同の意見や、地域住民、利用者としての立場からの意見が多く寄せられたのは非常にありがたいこと。</li> <li>・パブリックコメントに対する回答の中には、費用対効果から難しいという回答もあるが、利用者側の要望としてあることは事実なので、今後の計画の実施により、今回費用対効果から難しいと回答した事柄が、少しでも実施できるよう、建設的な意見に対して少しでもそれが実現できるように進めていただきたい。</li> <li>・補助金の情報公開や、チェックの仕組みを確立させることは重要なこと。しっかり実施していただきたい。</li> <li>・計画が策定された際には、沿線市町、事業者等が協力して実施していただきたい。</li> <li>・パブリックコメントの中で、二次交通に対する意見・要望があった。二次交通との連携は非常に重要であると思う。網形成計画に、地域鉄道とバスとの連携について具体的な内容を盛り込んであれば、鉄道、バスの乗車人員の確保につながるのと中部運輸局の分析結果も出ている。駅周辺のバスのダイヤ調整など、効果的に取り組んでいただきたい。</li> </ul>

項目	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の達成状況の評価については、数値だけではなく、個別の事業の実施状況についてもきちんと評価することが重要である。</li> <li>・二次交通について、今後、各市町で必要な施策を検討していきたい。また、評価について、再生協議会を評価の場として活用していきたい。</li> <li>・バス事業者としても、利用しやすいダイヤの調整に努めていきたい。</li> <li>・すべてが鉄道駅を中心というのは難しいかもしれないが、少しでも二次交通の有効な連携によって利用者を増やすことを考えていければ。</li> <li>・地域住民の方に自分たちの鉄道という意識をもってもらえるよう、情報発信に努めていきたい。</li> <li>・朝夕は通学通勤の利用者が多いが、利用客の少ない昼間の時間帯に観光客に有効利用していただければ。西美濃広域や西美濃・北伊勢サミットなど観光プロモーションも活用できれば。</li> </ul> <p>○方向性について、原案どおり承認</p> <p>(2) 養老鉄道養老線鉄道事業再構築実施計画の概要について</p> <p>○事務局が、【資料No.2】の説明</p> <p>○主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再構築実施計画については国土交通大臣の認定が必要であるが、平成30年1月1日の事業形態変更に向け、その日前に認定できるよう、こちらとしてもできる限り努力していくので、関係者のご協力をお願いしたい。</li> <li>・計画を策定して終わりというのではなく、計画期間終了後も養老線を維持できるよう、沿線市町、事業者、地域住民の確実な取組みを進めていただきたい。</li> <li>・計画を立てると同時に、しっかりとチェックをしていきたい。12月の早い段階で認定していただけるよう、今後の協議を進めていきたい。</li> <li>・計画の時間軸についての説明をお願いしたい。</li> <li>・計画期間は10年だが、その後も継続して養老鉄道が運行できることが必要となる。</li> </ul>

項目	内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の見込みも比較的硬い数字で積み上げているので、その点については問題ないと思うが、今後のことを考えると、人口減少等が見込まれるため、二次交通や観光需要の増加だけで路線を維持するのは難しくなっていくのではないかと。各市町が駅周辺の住民をいかに確保するかということを考える必要がある。今から今後のことを見据えていく必要があるのでは。</li> <li>・10年間は国が面倒を見てもらえるが、10年後は独り立ちする必要がある。二次交通や観光需要だけでは厳しいのではないかと。そのためには今から「まち」の形を変える必要がある。コンパクト化と、ネットワークが鍵になる。再構築実施計画の実施とともに、養老線を軸としたまちづくりをどのように進めていくかをセットで考えていただき、10年後独り立ちできるようになってもらえればと思う。</li> <li>・長期的な視点でのアドバイスをいただいた。参考とさせていただき今後のまちづくりを進めていきたい。将来的には人口減少、アゲインストの風が吹いている。これを乗り越えて存続できるよう努めていきたい。</li> </ul> <p>○方向性について、原案どおり承認</p> <p>(3) 平成29年度各種イベント等での養老線PRについて</p> <p>(4) 今後の日程について</p> <p>○事務局が、【資料No.3、No.4】の説明</p> <p>○主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月1日ののりものフェアは素晴らしい企画だと思う。せっかくなので全国に情報を発信してはどうか。運輸局のメーリングリストを活用しては。</li> <li>・方法を考えていきたい。全国に向けて発信していきたい。</li> <li>・お知らせいただければ、会員宛のメール等でも周知の協力をしていきたい。</li> <li>・国土交通省、運輸局のメーリングリストがあるので、協力させていただきたい。</li> <li>・今回の会議で網形成計画が作成となり、再構築実施計画については作成主体と認可者との協議となるため、会議形式での議論は今回で</li> </ul>

項目	内容
	<p>一区切りとなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P D C Aに関しては、協議会で出された数値について検証し、改善策を検討することが大切なので、今後も定期的に協議会を開催してはどうか。</li> <li>・再生協議会は今回で終わりではない。計画策定後も引き続き進捗状況をチェックし、新たな対策を考える場としていきたい。今後も皆様方の協力をお願いしたい。</li> <li>・各種イベント等については、計画倒れにならないよう、積極的なP Rについての協力をお願いしたい。</li> </ul> <p>○今後の日程について、原案どおり承認</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・養老線交通圏地域公共交通網形成計画（素案）に対するパブリックコメントの結果について <span style="float: right;">【資料No.1】</span></li> <li>・養老鉄道養老線鉄道事業再構築実施計画の概要について <span style="float: right;">【資料No.2】</span></li> <li>・平成29年度各種イベント等での養老線P Rについて <span style="float: right;">【資料No.3】</span></li> <li>・今後の日程について（案） <span style="float: right;">【資料No.4】</span></li> <li>・養老線交通圏地域公共交通網形成計画（案） <span style="float: right;">【別添資料】</span></li> </ul>

# 平成29年度養老線地域公共交通再生協議会第2回会議出席者名簿

## 1 委員等

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
1	地域公共交通	大垣市長	小川 敏	会長
2	網形成計画を作成しようとする地方公共団体	桑名市長 (都市整備部長)	伊藤 徳 宇 (久保康司)	副会長 代理出席
3		海津市長 (副市長)	松永 清 彦 (福田政春)	監事 代理出席
4		養老町長	大橋 孝	
5		神戸町長	谷村 成 基	
6		揖斐川町長	富田 和 弘	監事
7		池田町長 (副町長)	岡崎 和 夫 (牛嶋勝一)	代理出席
8		公共交通事業者等(地域公共交通網形成計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者)	近畿日本鉄道㈱取締役社長(執行役員鉄道本部企画統括部副統括部長)	和田林 道 宜 (安東隆昭)
9		養老鉄道㈱代表取締役社長	都 司 尚	
10		(一社)養老線管理機構代表理事	広瀬 幹 雄	
11		名阪近鉄バス㈱取締役社長 (専務取締役)	松田 健 (吉田 訓)	代理出席
12		三重交通㈱代表取締役社長 (バス営業部部長(乗合))	雲井 敬 (早川正素)	代理出席
13		スイトトラベル㈱取締役社長 (営業部次長)	一柳 正義 (石田吉忠)	代理出席
14		岐阜県タクシー協会西濃支部長	市村 隆 憲	
15		三重県タクシー協会北勢支部長	大西 史 人	
16	道路管理者	岐阜国道事務所大垣維持出張所長	三治 伝	
17		三重河川国道事務所四日市国道維持出張所長	森下 義	
18		岐阜県大垣土木事務所長	冠者 信 男	
19		三重県桑名建設事務所長 (副所長兼総務・管理室長)	服部 喜 幸 (馬場立巳)	代理出席
20	公安委員会	岐阜県警察海津警察署長 (交通課長)	野村 俊 一 (太田広士)	代理出席
21		岐阜県警察養老警察署長 (交通課長)	西谷 好 信 (加藤康生)	代理出席

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
22	公安委員会	岐阜県警察大垣警察署長 (交通第一課長)	大 坪 道 明 (桂川幸治)	代理出席
23		岐阜県警察揖斐警察署長 (交通課長)	内 藤 典 夫 (坪井英明)	代理出席
24		三重県警察桑名警察署長 (交通官)	松 本 昌 章 (植松重光)	代理出席
25	地域公共交通 の利用者	大垣市連合自治会連絡協議会会長	神 谷 利 行	
26		岐阜県立大垣南高等学校校長	大 橋 則 雄	
27		三重県立桑名北高等学校校長	岡 田 真 次	
28	学識経験者	岐阜経済大学経営学部教授	竹 内 治 彦	
29		名城大学理工学部社会基盤デザイン 工学科教授	松 本 幸 正	
30	その他会長が 必要と認める 者	大垣商工会議所会頭	堤 俊 彦	欠 席
31		西濃ブロック商工会協議会会長	高 田 英 雄	
32		桑名商工会議所会頭 (専務理事)	中 澤 康 哉 (森下充英)	代理出席
33		国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸専門官	住 田 嘉 治	
34		国土交通省中部運輸局三重運輸支局 首席運輸専門官 (首席運輸企画専門官)	小 出 和 仁 (西原正浩)	代理出席
35		岐阜県都市公園整備局長 (副局長)	足 達 正 明 (國島英樹)	代理出席
36		三重県地域連携部副部長(交通政策 課課長補佐兼交通政策班長)	辻 日出夫 (若林直樹)	代理出席
37	オブザーバー	国土交通省中部運輸局交通政策部交 通企画課長	伊 藤 光 明	
38		国土交通省中部運輸局鉄道部計画課 長(専門官)	加 藤 恒 昭 (加藤弘彦)	

※ ( ) 内は、代理出席者の役職及び氏名

## 2 コンサルタント

No.	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
1	(株)国際開発コンサルタンツ岐阜事務所	長 谷 川 正 樹	
2	(株)国際開発コンサルタンツ名古屋支店	渡 辺 一 真	